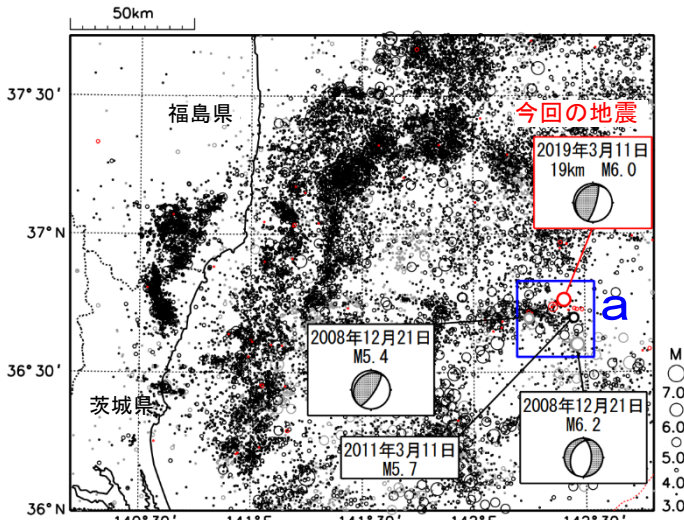


## 3月11日 福島県沖の地震

**震央分布図**  
 (1997年10月1日～2019年3月31日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ )  
 東北地方太平洋沖地震発生以前に発生した地震を○、  
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を○、  
 2019年3月に発生した地震を●で表示  
 図中の発震機構はCMT解



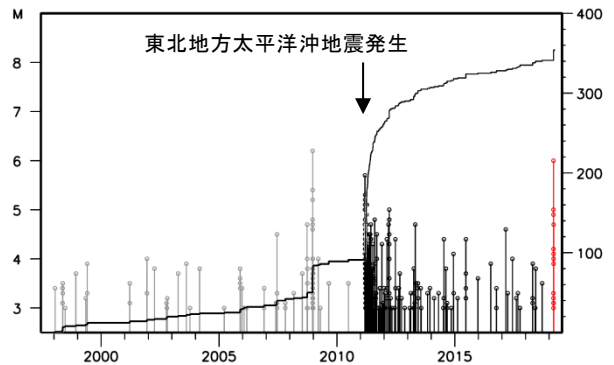
※今回の地震の深さはCMT解による

2019年3月11日02時10分に福島県沖の深さ19km (CMT解による) でM6.0の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

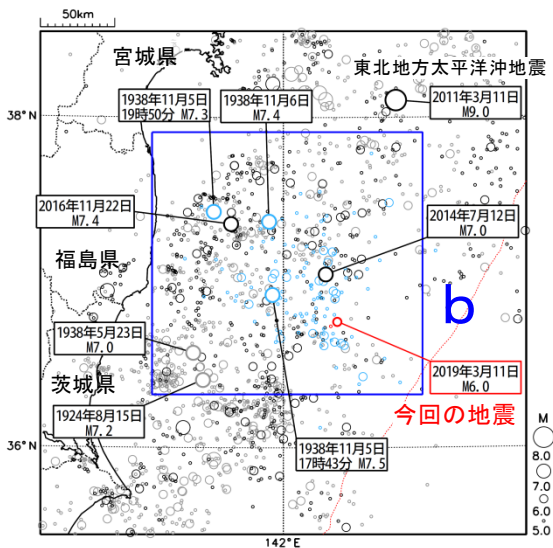
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域a) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震 (以下、東北地方太平洋沖地震)」の発生以降、地震活動が活発化し、M5.0以上の地震が11回発生している。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震 (最大震度5) が発生した。この地震により、宮城県花淵で113cm (全振幅) の津波が観測された。この地震の発生後、福島県沖で地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、このうち7回は津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図



**震央分布図**  
 (1922年1月1日～2019年3月31日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )  
 1938年11月5日～11月30日に発生した地震を○、  
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を○、  
 2019年3月に発生した地震を●、それ以外を○で表示



領域b内のM-T図

